

野村アクア投資 Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第17期（決算日2016年3月16日）

作成対象期間（2015年9月17日～2016年3月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	2007年8月29日から2017年9月19日までです。	
運用方針	野村アクア マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。	実質組入外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行います。
主な投資対象	野村アクア投資 Aコース／Bコース マザーファンド	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。 世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村アクア投資 Aコース／Bコース マザーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への実質投資割合には制限を設けません。 株式への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に原則として、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益等から基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

< Aコース >

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期(2014年3月17日)	11,618	160	10.0	118.18	6.4	95.5	—	1,037
14期(2014年9月16日)	11,967	160	4.4	128.50	8.7	98.1	—	1,007
15期(2015年3月16日)	12,170	180	3.2	137.07	6.7	93.4	—	968
16期(2015年9月16日)	11,507	100	△4.6	130.33	△4.9	95.4	—	897
17期(2016年3月16日)	11,800	100	3.4	130.32	△0.0	94.9	—	913

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自にヘッジコストを考慮して、円換算したものです。設定時を100として指数化しております。
 *MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円ヘッジベース)	騰落率		
(期首) 2015年9月16日	円	%		%	%	%
	11,507	—	130.33	—	95.4	—
9月末	11,090	△3.6	124.29	△4.6	94.5	—
10月末	12,083	5.0	137.10	5.2	95.0	—
11月末	12,430	8.0	137.79	5.7	96.9	—
12月末	12,134	5.4	136.18	4.5	94.4	—
2016年1月末	11,314	△1.7	124.52	△4.5	97.1	—
2月末	11,563	0.5	125.83	△3.5	93.1	—
(期末) 2016年3月16日	11,900	3.4	130.32	△0.0	94.9	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

<Bコース>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	株式先物比率	純資産額
	(分配落)	税込 分配 金	期 騰 落 率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	期 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
13期(2014年3月17日)	10,061	0	13.6	114.98	9.7	96.5	—	14,263
14期(2014年9月16日)	10,815	60	8.1	129.82	12.9	97.2	—	13,180
15期(2015年3月16日)	11,760	130	9.9	147.91	13.9	95.4	—	11,750
16期(2015年9月16日)	11,241	80	△3.7	141.42	△4.4	97.1	—	10,367
17期(2016年3月16日)	10,824	60	△3.2	133.21	△5.8	95.4	—	9,289

*基準価額の騰落率は分配金込み。

*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。
 *MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率
		騰落率	MSCIワールド・ インデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首)	円	%		%	%	%
2015年9月16日	11,241	—	141.42	—	97.1	—
9月末	10,777	△4.1	134.22	△5.1	95.6	—
10月末	11,812	5.1	148.90	5.3	95.2	—
11月末	12,207	8.6	150.57	6.5	96.5	—
12月末	11,785	4.8	147.09	4.0	95.9	—
2016年1月末	10,918	△2.9	134.23	△5.1	96.8	—
2月末	10,529	△6.3	128.09	△9.4	95.7	—
(期末)						
2016年3月16日	10,884	△3.2	133.21	△5.8	95.4	—

*期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

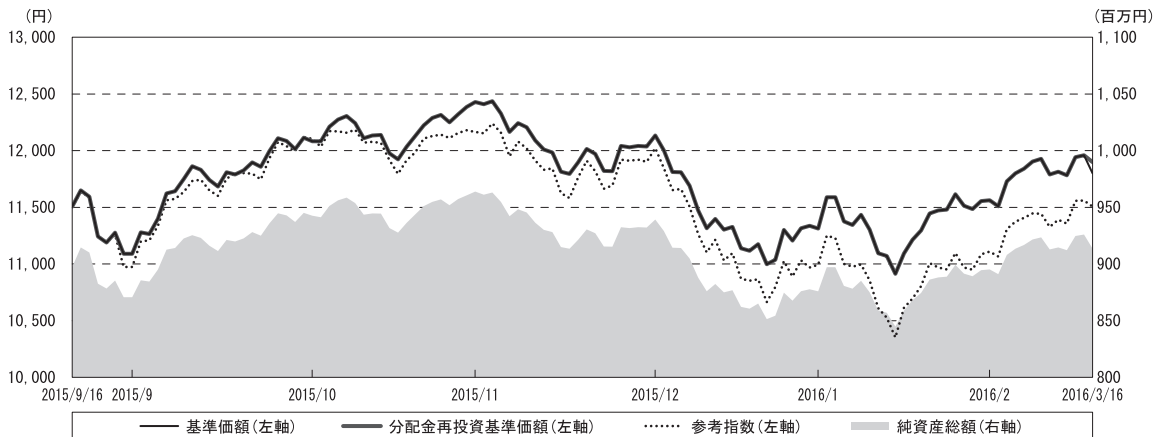
*当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

*株式先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

< Aコース >

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：11,507円

期末：11,800円(既払分配金(税込み)：100円)

騰落率： 3.4%(分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円ヘッジベース)です。作成期首(2015年9月16日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,507円から期末11,800円となりました。

- ・ 期首から11月にかけては、米国の早期利上げ観測が後退したことや中国の追加金融緩和、ECB(欧州中央銀行)の追加金融緩和やユーロ安による欧州輸出企業の業績改善への期待などを背景に株式市場が上昇したこと
- ・ 2016年1月は、中国経済に端を発した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受け、株式市場が大幅に下落したこと
- ・ 2月中旬から期末にかけては、サウジアラビアやロシアなどが原油の増産凍結で合意したことを受け原油価格が持ち直したことや、市場予想を上回る米国経済指標の発表などを背景に、株式市場が上昇に転じたこと

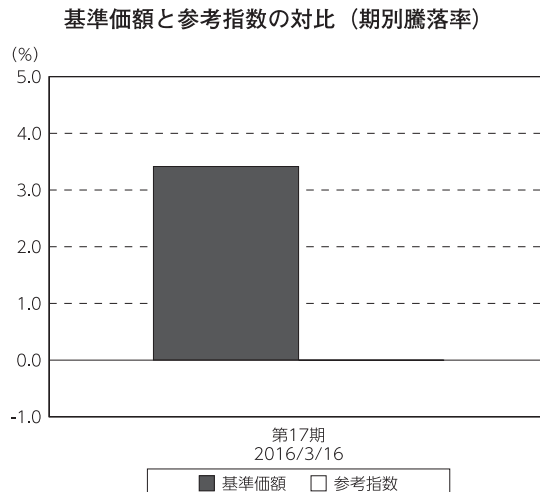
< Aコース >

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）の0.0%の下落に対し、基準価額は3.4%の上昇となりました。主な差異要因は、米国の複数の水道会社やフロー制御機器メーカーなどの株価が参考指数を上回って推移したことがプラスに影響しました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円ヘッジベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り100円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第17期
	2015年9月17日～ 2016年3月16日
当期分配金	100
(対基準価額比率)	0.840%
当期の収益	47
当期の収益以外	52
翌期繰越分配対象額	2,361

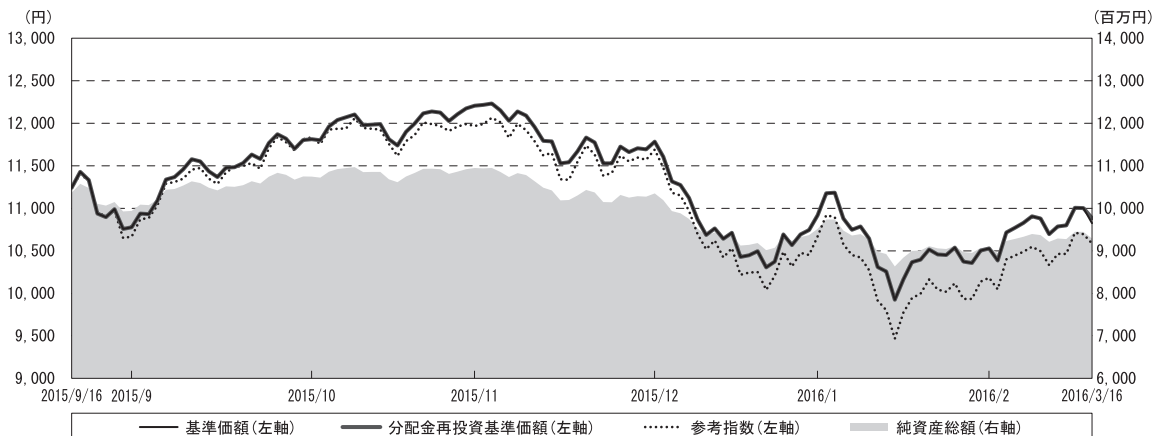
(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

< Bコース >

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期首：11,241円

期末：10,824円(既払分配金(税込み)：60円)

騰落率：△3.2%(分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2015年9月16日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)です。作成期首(2015年9月16日)の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首11,241円から期末10,824円となりました。

- ・ 期首から11月にかけては、米国の早期利上げ観測が後退したことや中国の追加金融緩和、ECB(欧州中央銀行)の追加金融緩和やユーロ安による欧州輸出企業の業績改善への期待などを背景に株式市場が上昇したこと
- ・ 2016年1月は、中国経済に端を發した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受け、株式市場が大幅に下落したこと
- ・ 2月中旬から期末にかけては、サウジアラビアやロシアなどが原油の増産凍結で合意したことを受け原油価格が持ち直したことや、市場予想を上回る米国経済指標の発表などを背景に、株式市場が上昇に転じたこと
- ・ 為替については、2016年2月、米国景気の減速懸念や原油価格の下落などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、ドルが大幅に下落(円高)したこと。また、ユーロもECBの追加金融緩和への期待などを背景に下落し、大幅なユーロ安・円高となったこと

<Bコース>

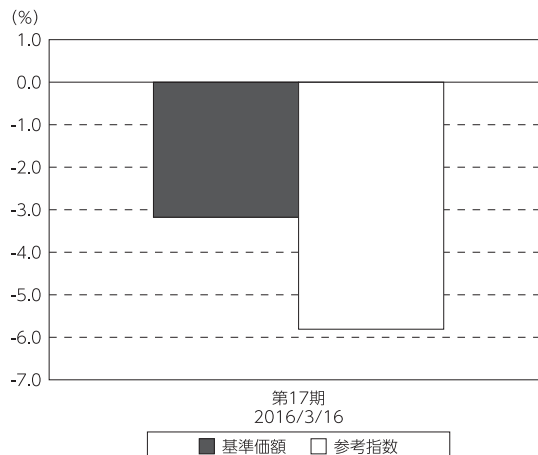
○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の5.8%の下落に対し、基準価額は3.2%の下落となりました。主な差異要因は、米国の複数の水道会社やフロー制御機器メーカーなどの株価が参考指数を上回って推移したことがプラスに影響しました。

基準価額と参考指数の対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎分配金

基準価額水準などを勘案し、1万口当り60円の収益分配を行いました。なお、留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項目	第17期
	2015年9月17日～ 2016年3月16日
当期分配金	60
(対基準価額比率)	0.551%
当期の収益	—
当期の収益以外	60
翌期繰越分配対象額	1,789

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Aコース／Bコース>

○投資環境

期中の世界株式市場は、米国や欧州をはじめとする中央銀行の金融政策や中国の景気動向、商品価格の変動などに左右される展開となり、期を通じてはほぼフラットとなりました。

業種・セクターでは、生活必需品や公益などの上昇率が相対的に大きかった一方で、ヘルスケアや金融などの下落率が相対的に大きくなりました。

為替市場では、期を通じては、ドルやユーロに対して円高となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村アクア投資 Aコース] および [野村アクア投資 Bコース] は、主要投資対象である [野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れました。

[野村アクア マザーファンド]

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) 米国の住宅リフォームメーカーや日本の総合精密機器メーカーなどの株式を新規に購入した一方で、米国の水処理などのサービスを手掛ける企業やフロー制御機器メーカーなどの株式を全売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質・分析の分野については強気の見通しを持っている一方で、配管設備などの建設資材については慎重な見方を保持しています。

[野村アクア投資 Aコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、実質外貨建て資産に対して対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。

[野村アクア投資 Bコース]

・株式組入比率

実質株式組入比率は、期を通じて概ね高位を維持しました。

・為替ヘッジ

当ファンドの運用の基本方針に従い、為替ヘッジを行いませんでした。

<Aコース／Bコース>

◎今後の運用方針

[野村アクア マザーファンド]

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行うことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。

水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラ、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。その一方で、水関連産業は、高い成長率が見込めるにもかかわらず、バリュエーション（投資価値評価）の観点からは割安な水準におかれており、中長期的な投資の良好な機会であると考えます。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ[※]、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

[野村アクア投資 Aコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを目指します。

[野村アクア投資 Bコース]

主要投資対象である[野村アクア マザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質外貨建て資産については為替ヘッジを行わない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

<Aコース>

○1万口当たりの費用明細

(2015年9月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 101	% 0.859	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(51)	(0.430)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(44)	(0.376)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.039)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	3	0.022	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(3)	(0.022)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.023	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	112	0.943	
期中の平均基準価額は、11,769円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

< Aコース >

○売買及び取引の状況

(2015年9月17日～2016年3月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村アクア マザーファンド	千口 63,994	千円 80,600	千口 26,344	千円 35,600

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2015年9月17日～2016年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	野村アクア マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,564,328千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,558,287千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月17日～2016年3月16日)

利害関係人との取引状況

<野村アクア投資 Aコース>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	B A	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	D C
為替先物取引	百万円 2,460	百万円 117	% 4.8	百万円 2,525	百万円 59	% 2.3
預金	98	98	100.0	93	93	100.0

<Aコース>

<野村アクア マザーファンド>

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	B A	%	うち利害関係人 との取引状況D	D C	%
為替直物取引	百万円 748	百万円 147	19.7	百万円 1,688	百万円 822	48.7
預金	874	874	100.0	784	784	100.0

平均保有割合 8.3%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年3月16日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)			当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	千口 667,102	千口 704,753	千円 901,379			

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村アクア マザーファンド	千円 901,379	% 96.8
コール・ローン等、その他	29,867	3.2
投資信託財産総額	931,246	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(9,387,974千円)の投資信託財産総額(10,318,277千円)に対する比率は91.0%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.31円、1カナダドル=84.85円、1英ポンド=160.25円、1スイスフラン=114.87円、1スウェーデンクローナ=13.61円、1デンマーククローネ=16.88円、1ユーロ=125.91円、1香港ドル=14.60円、1シンガポールドル=82.12円、1リンギ=27.36円、1フィリピンペソ=2.42円、1ウォン=0.0951円、1豪ドル=84.65円、1メキシコペソ=6.34円、1レアル=30.08円、1チリペソ=0.1648円。

< Aコース >

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,729,664,398
コール・ローン等	9,799,946
野村アクア マザーファンド(評価額)	901,379,172
未収入金	818,485,280
(B) 負債	816,125,870
未払金	800,531,202
未払収益分配金	7,741,840
未払信託報酬	7,838,194
その他未払費用	14,634
(C) 純資産総額(A-B)	913,538,528
元本	774,184,001
次期繰越損益金	139,354,527
(D) 受益権総口数	774,184,001口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,800円

(注) 期首元本額779百万円、期中追加設定元本額5百万円、期中一部解約元本額11百万円、計算口数当たり純資産額11,800円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額27,149,396円。(野村アクア マザーファンド)

○損益の状況 (2015年9月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,496
受取利息	2,496
(B) 有価証券売買損益	38,242,835
売買益	80,673,329
売買損	△ 42,430,494
(C) 信託報酬等	△ 7,852,828
(D) 当期損益金(A+B+C)	30,392,503
(E) 前期繰越損益金	126,501,546
(F) 追加信託差損益金	△ 9,797,682
(配当等相当額)	(13,027,775)
(売買損益相当額)	(△ 22,825,457)
(G) 計(D+E+F)	147,096,367
(H) 収益分配金	△ 7,741,840
次期繰越損益金(G+H)	139,354,527
追加信託差損益金	△ 9,797,682
(配当等相当額)	(13,032,550)
(売買損益相当額)	(△ 22,830,232)
分配準備積立金	169,773,041
繰越損益金	△ 20,620,832

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年9月17日～2016年3月16日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年9月17日～ 2016年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	3,679,745円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	13,032,550円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	173,835,136円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	190,547,431円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	2,461円
g. 分配金	7,741,840円
h. 分配金(1万口当たり)	100円

< Aコース >

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	100円
------------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金 (特別分配金) となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金 (特別分配金) となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

<Bコース>

○1万口当たりの費用明細

(2015年9月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	97	0.859	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(49)	(0.430)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(43)	(0.376)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.054)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(4)	(0.039)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	2	0.021	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(2)	(0.021)	
(d) そ の 他 費 用	3	0.023	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(2)	(0.021)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	106	0.942	
期中の平均基準価額は、11,338円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2015年9月17日～2016年3月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
野村アクア マザーファンド	千口 38,574	千円 51,400	千口 685,010	千円 913,100

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2015年9月17日～2016年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	野村アクア マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	6,564,328千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	10,558,287千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.62

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年9月17日～2016年3月16日)

利害関係人との取引状況

<野村アクア投資 Bコース>

区分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
預金	百万円 951	百万円 951	% 100.0	百万円 907	百万円 907	% 100.0

<Bコース>

<野村アクア マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
為替直物取引	748	147	19.7	1,688	822	48.7
預金	874	874	100.0	784	784	100.0

平均保有割合 91.7%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年3月16日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)		
	口 数	口 数	評 価 額
野村アクア マザーファンド	7,847,052	7,200,616	9,209,588

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
野村アクア マザーファンド	9,209,588	97.6
コール・ローン等、その他	225,551	2.4
投資信託財産総額	9,435,139	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

*野村アクア マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(9,387,974千円)の投資信託財産総額(10,318,277千円)に対する比率は91.0%です。

*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.31円、1カナダドル=84.85円、1英ポンド=160.25円、1スイスフラン=114.87円、1スウェーデンクローナ=13.61円、1デンマーククローネ=16.88円、1ユーロ=125.91円、1香港ドル=14.60円、1シンガポールドル=82.12円、1リンギ=27.36円、1フィリピンペソ=2.42円、1ウォン=0.0951円、1豪ドル=84.65円、1メキシコペソ=6.34円、1レアル=30.08円、1チリペソ=0.1648円。

<Bコース>

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,435,139,681
コール・ローン等	91,950,895
野村アクア マザーファンド(評価額)	9,209,588,786
未収入金	133,600,000
(B) 負債	145,387,209
未払収益分配金	51,497,213
未払解約金	7,407,256
未払信託報酬	86,320,952
その他未払費用	161,788
(C) 純資産総額(A-B)	9,289,752,472
元本	8,582,868,892
次期繰越損益金	706,883,580
(D) 受益権総口数	8,582,868,892口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,824円

(注) 期首元本額9,223百万円、期中追加設定元本額48百万円、期中一部解約元本額688百万円、計算口数当たり純資産額10,824円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額27,149,396円。(野村アクア マザーファンド)

○損益の状況 (2015年9月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	27,787
受取利息	27,787
(B) 有価証券売買損益	△ 222,239,535
売買益	40,723,548
売買損	△ 262,963,083
(C) 信託報酬等	△ 86,482,740
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 308,694,488
(E) 前期繰越損益金	988,373,317
(F) 追加信託差損益金	78,701,964
(配当等相当額)	(158,983,687)
(売買損益相当額)	(△ 80,281,723)
(G) 計(D+E+F)	758,380,793
(H) 収益分配金	△ 51,497,213
次期繰越損益金(G+H)	706,883,580
追加信託差損益金	78,701,964
(配当等相当額)	(159,024,494)
(売買損益相当額)	(△ 80,322,530)
分配準備積立金	1,376,460,660
繰越損益金	△ 748,279,044

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2015年9月17日～2016年3月16日)は以下の通りです。

項 目	当 期
	2015年9月17日～ 2016年3月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	159,024,494円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	1,427,957,873円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,586,982,367円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,849円
g. 分配金	51,497,213円
h. 分配金(1万口当たり)	60円

<Bコース>

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	60円
------------------	-----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

野村アクア マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2016年3月16日）

作成対象期間（2015年3月17日～2016年3月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	主として、世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式に投資し、信託財産の成長を目標に積極的な運用を行うことを基本とします。株式への投資にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定し、ポートフォリオを構築します。株式の組入比率は、高位（フルインベストメント）を基本とします。外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	世界の水関連企業の株式を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建て資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	騰落	中率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落中率			
	円	%		%	%	%	百万円
5期(2012年3月16日)	6,446	3.6	71.93	9.0	95.2	—	15,878
6期(2013年3月18日)	8,467	31.4	91.98	27.9	93.3	—	14,836
7期(2014年3月17日)	11,162	31.8	114.98	25.0	97.8	—	15,087
8期(2015年3月16日)	13,494	20.9	147.91	28.6	96.3	—	12,579
9期(2016年3月16日)	12,790	△ 5.2	133.21	△ 9.9	96.2	—	10,110

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

*参考指数(=MSCIワールド・インデックス(円換算ベース))は、MSCI World Index(現地通貨ベース)をもとに、当社が独自に円換算したものです。設定時を100として指数化しております。
 *MSCI World Indexは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。
 (出所:MSCI、ブルームバーグ)

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株組入比率	株先物比率
	騰落	率	MSCIワールド・インデックス(円換算ベース)	騰落率		
(期首) 2015年3月16日	円	%		%	%	%
	13,494	—	147.91	—	96.3	—
3月末	13,738	1.8	149.83	1.3	96.9	—
4月末	14,077	4.3	151.62	2.5	96.0	—
5月末	14,893	10.4	158.56	7.2	96.3	—
6月末	14,297	6.0	152.42	3.0	97.0	—
7月末	14,338	6.3	156.56	5.8	96.2	—
8月末	13,304	△ 1.4	144.17	△ 2.5	97.6	—
9月末	12,566	△ 6.9	134.22	△ 9.3	96.5	—
10月末	13,803	2.3	148.90	0.7	95.9	—
11月末	14,287	5.9	150.57	1.8	97.1	—
12月末	13,809	2.3	147.09	△ 0.6	96.3	—
2016年1月末	12,806	△ 5.1	134.23	△ 9.3	97.0	—
2月末	12,365	△ 8.4	128.09	△ 13.4	95.7	—
(期末) 2016年3月16日	円	%		%	%	%
	12,790	△ 5.2	133.21	△ 9.9	96.2	—

*騰落率は期首比です。

*株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

○基準価額の主な変動要因

基準価額は、期首13,494円から期末12,790円となりました。

- 期首から5月にかけては、米国の早期利上げ観測が後退したことや原油価格の反発、企業の好調な決算発表などを背景に、保有銘柄を含め株式市場が上昇したこと
- 6月から7月にかけて、ギリシャ情勢の先行き不透明感や中国株の急落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことなどから、保有銘柄を含め株式市場が下落したこと
- 8月は、中国人民元の実質的な切り下げをきっかけに中国景気の減速懸念が高まったことで、世界景気への影響が警戒される中、株式市場が大幅に下落したこと
- 10月から11月にかけては、米国の早期利上げ観測が後退したことや中国の追加金融緩和、ECB（欧州中央銀行）の追加金融緩和やユーロ安による欧州輸出企業の業績改善への期待などを背景に株式市場が上昇したこと
- 2016年1月は、中国経済に端を発した世界経済の先行き懸念の高まりや原油価格の下落を受け、株式市場が大幅に下落したこと
- 2月中旬から期末にかけては、サウジアラビアやロシアなどが原油の増産凍結で合意したことを受け原油価格が持ち直したことや、市場予想を上回る米国経済指標の発表などを背景に、株式市場が上昇に転じたこと

- 為替については、5月に、ドルが主要通貨に対して上昇したこと。またユーロに対して円が売られたこと
- 8月、世界的な株安の中で、市場のリスク回避姿勢が強まり、円買い・ドル売りの動きが広がったこと
- 2016年2月、米国景気の減速懸念や原油価格の下落などを背景に市場のリスク回避姿勢が強まり、ドルが大幅に下落（円高）した。また、ユーロもECBの追加金融緩和への期待などを背景に下落し、大幅なユーロ安・円高となったこと

○当ファンドのポートフォリオ

・株式組入比率

期を通じて概ね高位を維持しました。

・期中の主な動き

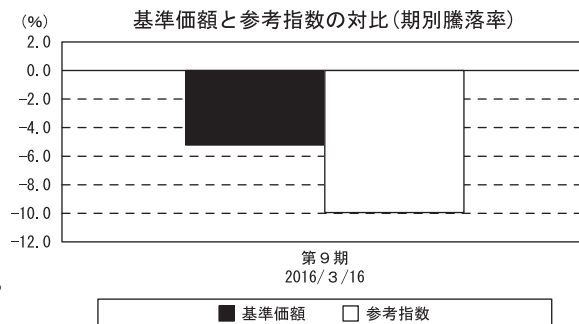
- (1) 主として世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を実質的な主要投資対象として参りました。
- (2) スイスの産物検定会社やデンマークのバイオテク会社などの株式を新規に購入した一方で、米国の技術サービス会社やフロー制御機器メーカーなどの株式を全売却しました。
- (3) 分野別で見ると、水質・分析の分野については強気の見通しを持っている一方で、配管設備などの建設資材については慎重な見方を保持しています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

コメント・グラフは、基準価額と参考指数の騰落率の対比です。

参考指数としているMSCIワールド・インデックス（円換算ベース）の9.9%の下落に対し、基準価額は5.2%の下落となりました。主な差異要因は、上位に組み入れていたフランスの公益・公共輸送事業会社や、米国の水道会社などの株価が参考指数を上回って推移したことがプラスに影響しました。



(注) 参考指数は、MSCIワールド・インデックス（円換算ベース）です。

◎今後の運用方針

当ファンドは世界の水関連企業への投資を行うことによって、世界の株式市場を上回る運用成果を獲得することを目標としています。過去、水への需要は人口増加を上回るペースで拡大し、その結果、水関連産業は世界のGDP（国内総生産）の伸びを上回るペースでの成長を遂げてきました。水関連産業は、人口増加、都市化、欧米のインフラの老朽化、アジアの新規インフラ、気候変動、水質や衛生面の向上に対するニーズなど、数々のマクロ要因をその成長の原動力にしています。その一方で、水関連産業は、高い成長率が見込めるにもかかわらず、バリュエーションの観点からは割安な水準におかれており、中長期的な投資の良好な機会であると考えます。

引き続き世界の水関連企業（水資源に関わる技術、製品およびサービスの提供等の事業を行う企業）の株式を主要投資対象とし、銘柄選定にあたっては、高い成長が期待される水に関する投資分野に沿った事業を行う企業の中から、ボトムアップでの調査・分析により、サステナビリティ[※]、バリュエーション、流動性等の観点を踏まえて銘柄を選定する方針を継続します。

※サステナビリティとは、持続的な成長・発展を意味し、当ファンドにおいては、社会全体の持続的な成長・発展への寄与を経済的側面、環境的側面、社会的側面の観点から評価します。

当ファンドでは、水処理や建設・エンジニアリング関連などの景気敏感銘柄と、施設運営や水質・分析などのディフェンシブ（景気に左右されにくい）銘柄にバランスよく投資していく方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年3月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 12 (12)	% 0.091 (0.091)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	8 (8)	0.057 (0.057)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	7 (7) (0)	0.049 (0.049) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	27	0.197	
期中の平均基準価額は、13,690円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年3月17日～2016年3月16日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 208	千円 257,356	千株 253	千円 233,208
	アメリカ	百株 7,759 (162)	千米ドル 29,734 (-)	百株 9,004	千米ドル 39,308
外 国	カナダ	284	千カナダドル 403	552	千カナダドル 284
	イギリス	6,870 (2,043)	千英ポンド 5,527 (-)	7,737	千英ポンド 5,691
	スイス	97	千スイスフラン 3,451	91 (-)	千スイスフラン 1,987 (3)
	スウェーデン	524	千スウェーデンクローナ 9,601	478	千スウェーデンクローナ 7,288
	デンマーク	379	千デンマーククローネ 11,045	45	千デンマーククローネ 1,316
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	55	556	84	844
	フランス	1,720	2,880	3,589 (-)	6,515 (11)
	オランダ	439	1,068	682	2,187
	スペイン	257	282	644	657
	オーストリア	274	1,159	12	58
	フィンランド	1,214	737	2,074	779
	香港	21,740	千香港ドル 18,942	29,720 (-)	千香港ドル 25,472 (109)
	シンガポール	10,742 (△43,251)	千シンガポールドル 655 (-)	4,404	千シンガポールドル 1,549
タイ	-	千バーツ -	7,457	千バーツ 7,825	
フィリピン	-	千フィリピンペソ -	6,186	千フィリピンペソ 14,884	
韓国	98	千ウォン 907,183	34	千ウォン 322,171	
オーストラリア	1,356	千豪ドル 164	3,013	千豪ドル 1,477	
メキシコ	-	千メキシコペソ -	180	千メキシコペソ 531	

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 748	千リアル 896	百株 1,429	千リアル 2,074
	チリ	—	千チリペソ —	1,934	千チリペソ 69,128

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

* ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2015年3月17日～2016年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	15,796,646千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	11,467,704千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.37

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2015年3月17日～2016年3月16日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
株式	百万円 7,063	百万円 —	% —	百万円 8,733	百万円 149	% 1.7
為替直物取引	2,137	642	30.0	4,113	1,803	43.8
預金	874	874	100.0	784	784	100.0

売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売買委託手数料総額 (A)	10,790千円
うち利害関係人への支払額 (B)	129千円
(B) / (A)	1.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社、野村信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年3月16日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
		千株	千株	千円
化学 (14.4%)				
積水化学工業		134	73	97,820
非鉄金属 (8.2%)				
アサヒホールディングス		36	36	55,908
金属製品 (9.7%)				
リンナイ		—	6.6	66,198
機械 (44.1%)				
クボタ		50	55	83,627
荏原製作所		300	262	127,594
栗田工業		24.3	35.1	89,048
電気機器 (15.0%)				
堀場製作所		25.4	24.4	101,992
精密機器 (8.6%)				
島津製作所		—	33	58,872
合 計	株 数 ・ 金 額	569	525	681,060
	銘柄 数 < 比 率 >	6	8	< 6.7% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
AECOM	698	—	—	—	建設・土木	
AGILENT TECHNOLOGIES INC	502	690	2,643	299,531	ライフサイエンス・ツール/サービス	
AMERICAN WATER WORKS CO INC	361	298	2,049	232,256	水道	
ANSYS INC	84	114	983	111,386	ソフトウェア	
AQUA AMERICA INC	649	384	1,218	138,026	水道	
CALGON CARBON CO	600	243	342	38,829	化学	
CALIFORNIA WATER SERVICE GRP	404	248	644	73,024	水道	
CRANE CO	—	151	784	88,927	機械	
DANAHER CORP	623	475	4,356	493,686	コングロマリット	
FLOWSERVE CORP	364	162	712	80,761	機械	
IDEX CORP	141	130	1,017	115,344	機械	
MASCO CORP	—	307	915	103,742	建設関連製品	
MUELLER WATER PRODUCTS INC-A	—	749	655	74,269	機械	
PALL CORP	92	—	—	—	機械	
PARKER HANNIFIN CORP	97	—	—	—	機械	
PERKINELMER INC	588	324	1,545	175,139	ライフサイエンス・ツール/サービス	
REPUBLIC SERVICES INC-CL A	241	302	1,436	162,769	商業サービス・用品	
REXNORD CORP	198	—	—	—	機械	
ROPER TECHNOLOGIES INC	63	53	932	105,714	コングロマリット	
SJW CORP	—	48	176	20,019	水道	
SPX CORP	178	—	—	—	機械	
SPX FLOW INC	—	298	727	82,469	機械	
SEALED AIR CORP	394	450	2,092	237,110	容器・包装	
SMITH (A. O.) CORP	456	447	3,276	371,293	建設関連製品	
TETRA TECH INC	380	414	1,168	132,413	商業サービス・用品	
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	344	297	4,112	466,039	ライフサイエンス・ツール/サービス	
TRIMBLE NAVIGATION LTD	212	541	1,324	150,088	電子装置・機器・部品	
WASTE MANAGEMENT INC	122	268	1,573	178,323	商業サービス・用品	
WATERS CORP	246	218	2,825	320,113	ライフサイエンス・ツール/サービス	
XYLEM INC	1,105	964	3,677	416,727	機械	
CONSOLIDATED WATER CO-ORD SH	355	260	292	33,098	水道	
PENTAIR PLC	654	236	1,188	134,693	機械	
小計	株数・金額	10,164	9,082	42,677	4,835,801	
	銘柄数<比率>	27	27	—	<47.8%>	
(カナダ)			千カナダドル			
NEWALTA CORP	216	—	—	—	エネルギー設備・サービス	
STANTEC INC	239	188	570	48,413	専門サービス	
小計	株数・金額	456	188	570	48,413	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.5%>	
(イギリス)			千英ポンド			
HALMA PLC	980	764	683	109,576	電子装置・機器・部品	
ROTORK PLC	157	—	—	—	機械	
WEIR GROUP PLC	682	949	965	154,688	機械	
INTERTEK GROUP PLC	—	205	633	101,555	専門サービス	
RENTOKIL INTIAL PLC	—	2,705	438	70,327	商業サービス・用品	
BERENDSEN PLC	425	778	920	147,573	商業サービス・用品	
AMIAD WATER SYSTEMS LTD	923	727	111	17,831	機械	
PENNON GROUP PLC	1,080	1,334	1,060	169,997	水道	
SEVERN TRENT PLC	857	513	1,067	171,005	水道	

銘柄	株数	金額	当期		業種等	
			株数	金額		
			株数	金額		
(イギリス)	百株	百株	千英ポンド	千円		
UNITED UTILITIES GROUP PLC	1,830	1,326	1,193	191,271	水道	
TYRATECH INC-DI	8,045	8,045	25	4,028	化学	
HOMESERVE PLC	986	—	—	—	商業サービス・用品	
IMI PLC	531	597	559	89,682	機械	
POLYPIPE GROUP PLC-WI	592	—	—	—	建設関連製品	
EXOVA GROUP PLC	1,865	1,441	223	35,814	専門サービス	
HOMESERVE PLC	—	745	319	51,221	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	18,958	20,134	8,203	1,314,574	
	銘柄数<比率>	13	13	—	<13.0%>	
(スイス)			千スイスフラン			
FISCHER(GEORG)-REGISTERED	12	11	890	102,288	機械	
SGS SA-REG	—	9	1,994	229,160	専門サービス	
SULZER AG-REG	67	76	704	80,926	機械	
GEBERIT AG-REG	29	17	652	74,931	建設関連製品	
小計	株数・金額	108	115	4,242	487,306	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<4.8%>	
(スウェーデン)			千スウェーデンクローナ			
INDUTRADE AB	—	46	2,225	30,295	商社・流通業	
小計	株数・金額	—	46	2,225	30,295	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<0.3%>	
(デンマーク)			千デンマーククローネ			
NOVOZYMES A/S-B SHARES	—	334	9,576	161,656	化学	
小計	株数・金額	—	334	9,576	161,656	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.6%>	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
HENKEL AG & CO KGAA VORZUG	120	91	878	110,633	家庭用品	
小計	株数・金額	120	91	878	110,633	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.1%>	
(ユーロ…フランス)						
VEOLIA ENVIRONNEMENT	2,804	1,600	3,294	414,847	総合公益事業	
SUEZ ENVIRONNEMENT SA	2,253	1,509	2,354	296,479	総合公益事業	
ELIS SA	403	483	778	98,077	商業サービス・用品	
小計	株数・金額	5,461	3,592	6,428	809,404	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<8.0%>	
(ユーロ…オランダ)						
ARCADIS NV	159	211	339	42,808	建設・土木	
AALBERTS INDUSTRIES NV	189	—	—	—	機械	
BOSKALIS WESTMINSTER-CVA	105	—	—	—	建設・土木	
小計	株数・金額	455	211	339	42,808	
	銘柄数<比率>	3	1	—	<0.4%>	
(ユーロ…スペイン)						
APPLUS SERVICES SA	387	—	—	—	専門サービス	
小計	株数・金額	387	—	—	—	
	銘柄数<比率>	1	—	—	<—%>	
(ユーロ…オーストリア)						
ANDRITZ AG	—	262	1,273	160,375	機械	
小計	株数・金額	—	262	1,273	160,375	
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.6%>	
(ユーロ…フィンランド)						
OUTOTEC OYJ	1,289	—	—	—	建設・土木	

銘柄	株数	期首(前期末)		当期		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…フィンランド) VALMET CORP	百株 —	百株 429	千ユーロ 408	千円 51,465	機械	
小計	株数・金額 1,289	429	408	51,465		
	銘柄数<比率>	1	1	<0.5%>		
ユーロ計	株数・金額 7,712	4,587	9,329	1,174,688		
	銘柄数<比率>	9	7	<11.6%>		
(香港)			千香港ドル			
CHINA EVERBRIGHT INTL LTD	7,190	7,660	6,503	94,948	商業サービス・用品	
GUANGDONG INVESTMENT	15,090	10,590	10,282	150,130	水道	
BEIJING ENTERPRISES WATER GR	8,610	15,190	6,911	100,907	水道	
HAIER ELECTRONICS GROUP CO	3,580	3,870	5,000	73,000	家庭用耐久財	
CHINA LESSO GROUP HOLDINGS LTD	10,820	—	—	—	建設関連製品	
小計	株数・金額 45,290	37,310	28,697	418,986		
	銘柄数<比率>	5	4	<4.1%>		
(シンガポール)			千シンガポールドル			
SIIC ENVIRONMENT HOLDINGS LTD	49,808	—	—	—	水道	
SEMBICORP INDUSTRIES	3,462	—	—	—	コングロマリット	
CHINA EVERBRIGHT WATER LTD	4,763	10,732	541	44,506	水道	
SIIC ENVIRONMENT HOLDINGS LTD	—	10,387	711	58,433	水道	
小計	株数・金額 58,033	21,119	1,253	102,939		
	銘柄数<比率>	3	2	<1.0%>		
(タイ)			千バーツ			
TTW PCL - FOREIGN	7,457	—	—	—	水道	
小計	株数・金額 7,457	—	—	—		
	銘柄数<比率>	1	—	<-%>		
(フィリピン)			千フィリピンペソ			
MANILA WATER COMPANY	15,223	9,037	23,722	57,407	水道	
METRO PACIFIC INVESTMENTS CO	45,954	45,954	27,618	66,836	各種金融サービス	
小計	株数・金額 61,177	54,991	51,340	124,243		
	銘柄数<比率>	2	2	<1.2%>		
(韓国)			千ウォン			
COWAY CO LTD	104	169	1,599,307	152,094	家庭用耐久財	
小計	株数・金額 104	169	1,599,307	152,094		
	銘柄数<比率>	1	1	<1.5%>		
(オーストラリア)			千豪ドル			
CARDNO LTD	2,808	3,597	440	37,301	建設・土木	
ALS LTD	2,446	—	—	—	専門サービス	
小計	株数・金額 5,254	3,597	440	37,301		
	銘柄数<比率>	2	1	<0.4%>		
(メキシコ)			千メキシコペソ			
GRUPO ROTOPLAS SA DE CV	2,470	2,290	7,451	47,243	機械	
小計	株数・金額 2,470	2,290	7,451	47,243		
	銘柄数<比率>	1	1	<0.5%>		
(ブラジル)			千レアル			
CIA SANEAMENTO MINAS GERAIS	1,293	878	1,457	43,840	水道	
CIA SANEAMENTO BASICO DE SP	266	—	—	—	水道	
小計	株数・金額 1,559	878	1,457	43,840		
	銘柄数<比率>	2	1	<0.4%>		

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(チリ) AGUAS ANDINAS SA-A	百株 12,446	百株 10,512	千チリペソ 390,772	千円 64,399	水道
小計	株数・金額 12,446	10,512	390,772	64,399	
	銘柄数<比率>	1	—	<0.6%>	
合計	株数・金額 231,192	165,356	—	9,043,787	
	銘柄数<比率>	72	67	—	<89.4%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2016年3月16日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 9,724,847	% 94.2
コール・ローン等、その他	593,430	5.8
投資信託財産総額	10,318,277	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 当期末における外貨建て純資産 (9,387,974千円) の投資信託財産総額 (10,318,277千円) に対する比率は91.0%です。

* 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=113.31円、1カナダドル=84.85円、1英ポンド=160.25円、1スイスフラン=114.87円、1スウェーデンクローナ=13.61円、1デンマーククローネ=16.88円、1ユーロ=125.91円、1香港ドル=14.60円、1シンガポールドル=82.12円、1リンギ=27.36円、1フィリピンペソ=2.42円、1ウォン=0.0951円、1豪ドル=84.65円、1メキシコペソ=6.34円、1レアル=30.08円、1チリペソ=0.1648円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,333,202,950
コール・ローン等	423,870,376
株式(評価額)	9,724,847,797
未収入金	173,868,367
未取配当金	10,616,409
未取利息	1
(B) 負債	222,372,601
未払金	73,872,601
未払解約金	148,500,000
(C) 純資産総額(A-B)	10,110,830,349
元本	7,905,369,788
次期繰越損益金	2,205,460,561
(D) 受益権総口数	7,905,369,788口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,790円

(注) 期首元本額9,322百万円、期中追加設定元本額719百万円、期中一部解約元本額2,136百万円、計算口数当たり純資産額12,790円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
 ・野村アクア投資 Aコース 704百万円
 ・野村アクア投資 Bコース 7,200百万円

○損益の状況 (2015年3月17日～2016年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	210,666,804
受取配当金	210,627,267
受取利息	193,880
その他収益金	8,705
支払利息	△ 163,048
(B) 有価証券売買損益	△ 705,465,139
売買益	1,057,808,239
売買損	△1,763,273,378
(C) 保管費用等	△ 5,798,193
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 500,596,528
(E) 前期繰越損益金	3,257,135,157
(F) 追加信託差損益金	270,901,548
(G) 解約差損益金	△ 821,979,616
(H) 計(D+E+F+G)	2,205,460,561
次期繰越損益金(H)	2,205,460,561

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

有価証券の指図範囲に新投資口予約権証券を加える所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年8月3日＞

<お申し込み時の留意点>

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願いいたします。

(2016年3月16日現在)

年 月	日
2016年3月	25、28
4月	－
5月	16
6月	－
7月	－
8月	1
9月	－
10月	－
11月	－
12月	26

※ 2016年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。